

# 令和3年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

## 芸術科

教科	中学音楽	単位数	1単位	学科・学年・コース・組	2学年 A組・B組
使用教科書	中学生の音楽2・3上、中学生の器楽（教育芸術社）				
副教材等					

### 1 学習の目標・内容・特色（目標を実現するための重要点を含む。）

表現（歌唱と器楽）と鑑賞の能力を育てる。表現では音楽への興味と関心を養い、音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、表現の技能を伸ばし、創意工夫する能力を養う。鑑賞では多様な音楽に対する理解を深め、音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞する能力を養う。

### 2 学習の計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む。）

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	1. 歌唱 「夢の世界を」 「翼をください」 「夏の思い出」（中田喜直） 「夏の日の贈り物」等		10月	2. 器楽(ウクレレ) 「夢の中へ」等	
5月			11月		合唱に対する取り組み
6月	2. 器楽(ウクレレ) 「四季の歌」等		12月	3. 鑑賞 「交響曲第5番」 (ベートーヴェン)	
7月	3. 鑑賞 「フーガト短調」(J.S.バッハ)		1月	4. 楽典 ソナタ形式について	第2学期 期末考査
8月	4. 楽典 「拍子や曲の形式の理解」	第1学期 期末考査	2月	5. 歌唱 「サンタルチア」等	
9月	1. 歌唱 「荒城の月」(滝廉太郎)  合唱コンクールの練習		3月	6. 器楽(ウクレレ) プリント教材等	
				7. 鑑賞 「アイーダ」(ヴェルディ)等 「勸進帳」「新版歌祭文」から 「世界の諸民族の音楽」等	
				4. 楽典「日本の音階」	第3学期 期末考査

※ 高校3年生は第4回定期考査まで受験

### 2 評価の観点・方法（及び年間の評定）

評価は、次の観点から行います。

- ①音楽への関心、意欲、態度 ②音楽的な感受や表現の工夫 ③表現の技能 ④鑑賞の能力

このため、評価は、具体的には次のものを対象とします。

- ① 期末考査 楽曲の生まれた背景や詩の内容、作詞・作曲者、器楽、楽典についてなどの知識・理解を問う問題を出題する。
- ② 実技テスト 曲種に応じた発声や美しい言葉の表現を生かして、曲にふさわしい歌唱表現を身につけているか等を評価する。曲にふさわしい音色や奏法を身につけているか等を評価する。
- ③ ノート プリント教材の整理、学習ノートが作成できているか等を評価する。
- ④ 授業の取り組み 集団行動に参加し、自己の表現ができているか等を評価する。

また、1年間の評定は、各学期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します。